

転職コンサルタント100人に聞く！ 転職先で活躍できるミドル、活躍できないミドルの特徴は…？

—「ミドルの転職」転職コンサルタントアンケート集計結果—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営するミドル世代のための転職サイト『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）上で、サイトを利用している転職コンサルタントを対象に「転職先で活躍できるミドルと活躍できないミドル」についてアンケートを行ない、103名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

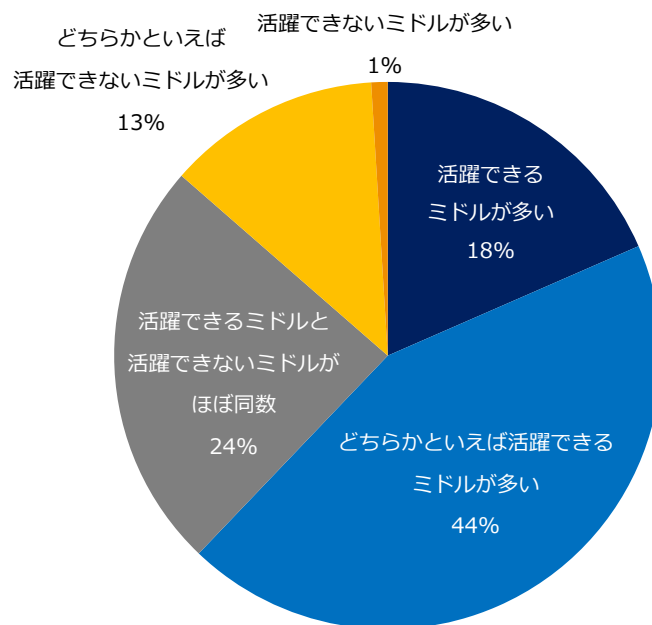
調査結果 概要

- ★ 62%の転職コンサルタントが、「転職先で活躍できるミドルのほうが多い」と回答。
- ★ 転職先で活躍できるミドルは「社内コミュニケーション」を重視。
活躍できないミドルが行ってしまうことは「前職と転職先を比較し、悪口を言う」。

■ 調査結果詳細

1:62%の転職コンサルタントが、「転職先で活躍できるミドルのほうが多い」と回答。（図1）

【図1】 転職先で活躍できるミドルと活躍できないミドルはどちらが多いですか？



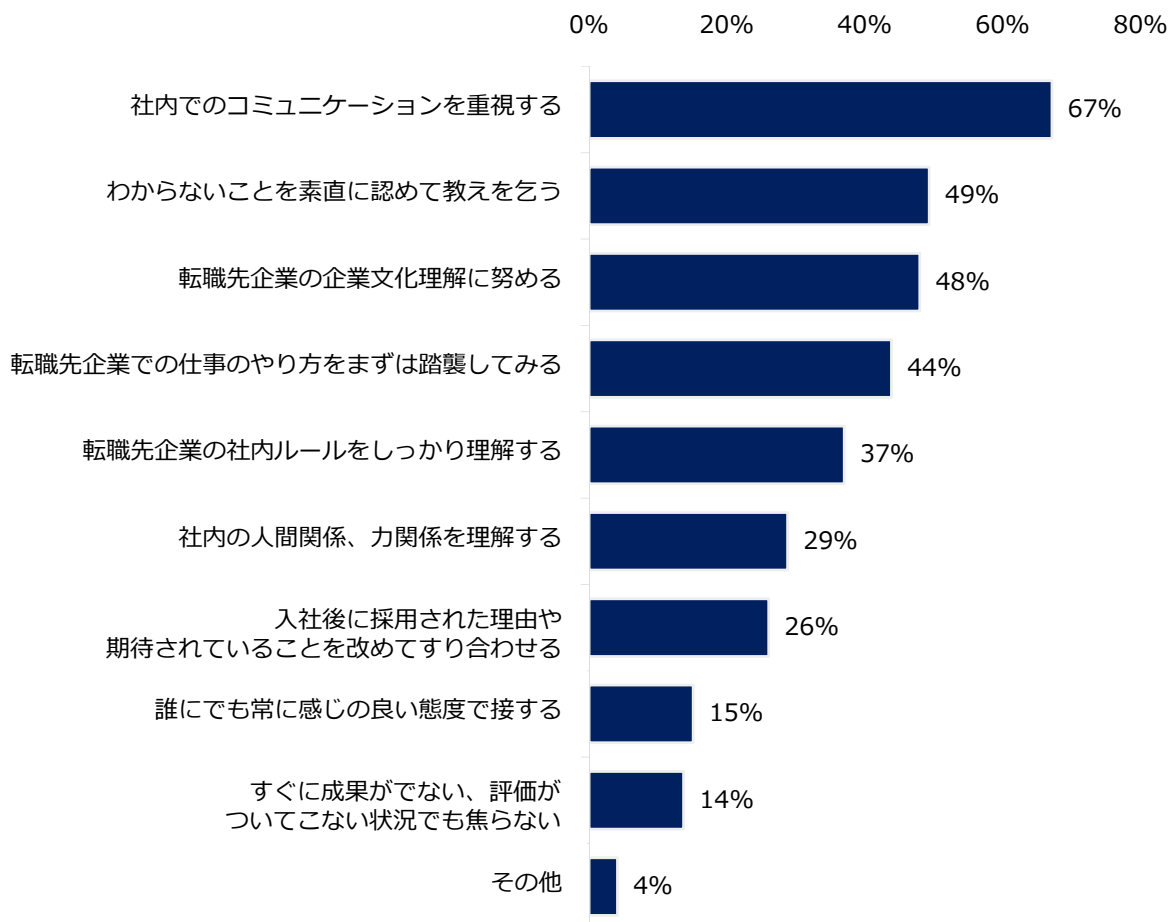
転職支援のプロである転職コンサルタントに「転職先で活躍できるミドルと活躍できないミドルはどちらが多いですか？」と伺ったところ、62%が「活躍できるミドルが多い」（活躍できるミドルが多い：18%、どちらかといえば活躍できるミドルが多い：44%）と回答しました。

2：転職先で活躍できるミドルは「社内コミュニケーション」を重視。

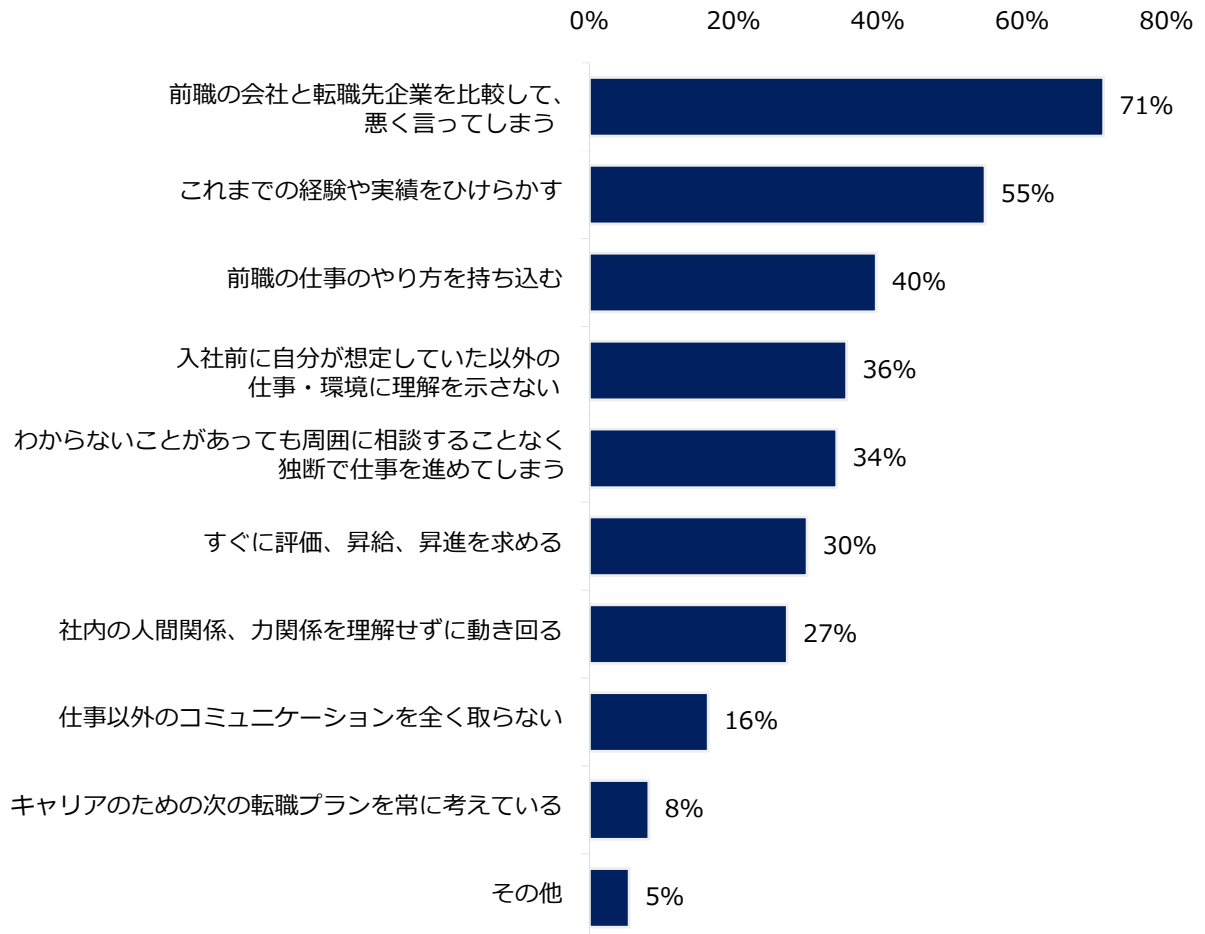
活躍できないミドルが行ってしまうことは「前職と転職先を比較し、悪口を言う」。(図2、図3)

「転職先で活躍できるミドルが行なっていることは何ですか？」と伺ったところ、トップ3は「社内でのコミュニケーションを重視する」(67%)、「わからないことを素直に認めて教を乞う」(49%)、「転職先企業の企業文化理解に努める」(48%)でした。転職先で活躍するには、転職先企業や周囲にまず馴染むことが大切なようです。「転職先で活躍できないミドルが行なってしまうことは何ですか？」と伺ったところ、トップ3は「前職の会社と転職先企業を比較して、悪く言ってしまう」(71%)、「これまでの経験や実績をひけらかす」(55%)、「前職の仕事のやり方を持ち込む」(40%)でした。転職先で活躍できないミドルは、前職や過去の経験を引きずってしまう傾向があるようです。ミドルが転職先で活躍するためのアドバイスをご紹介します。

【図2】 転職先で活躍できるミドルが行なっていることは何ですか？（複数回答可）



【図3】 転職先で活躍できないミドルが行ってしまうことは何ですか？（複数回答可）



転職先で活躍するためのアドバイス

- 今までの成功体験をリセットできるかどうかのポイントです。まずは大きな成果を求めずに、着実に小さな成果を短期で出せるようにし、信頼を積み重ねていきましょう。
- 転職先に対する理想を高く持ちすぎない。今までのキャリアはあるかもしれないが、新たな企業ではあくまで新人のような気概で臨むべき。
- 会社が違えば、多少のカルチャーの違いは存在するはずなので、想定外を想定して入社することをオススメします。
- 自身の成功体験をベースにした方法だけでなく、転職先の環境や業界、文化などを理解した上で、新たに自身のビジネス成功手法を導き出すなど、柔軟な考え方を持つこと。
- まずは、焦らず入社先の社風や仕事のやり方を理解し、人間関係を構築していったほうがいい。
- 「郷に入っては郷に従え」の精神で、まずは転職先の環境に馴染むことが肝心です。
- 自分一人で成果をあげることはできないと認識して業務を行なう。
- 仕事と関わる人に対してのリスペクトを忘れないこと。
- まずはしっかりと今までの経歴の棚卸をして、自身の強み・弱みを見極める。また面接時など入社前に、自身とのフィット感をしっかり見極める。

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：「ミドルの転職」（<https://mid-tenshoku.com/>）を利用する転職コンサルタント
- 有効回答数：103名
- 調査期間：2018年10月1日～10月15日

ミドル世代のための転職サイト「ミドルの転職」



経験やテクニカルスキルに加え、よりヒューマンスキルを重視したマッチングが求められる30代・40代の転職を、国内最大級5万件以上のミドル向け求人と、オンラインビデオ面談機能などを搭載した機能的な管理画面でサポートします。転職活動自体の生産性を向上させることで、心的・物理的な負荷を軽減。再就職の決定までに時間がかかりがちなミドル層の転職を、より円滑なものとなるよう支援します。

本ニュースリリースに関する問合せ先

エン・ジャパン株式会社

広報担当：大原、松田、清水

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-6590 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com